

社会福祉法人 愛護会

希望の園便り

= 第 185 号 = 令和 3 年 3 月 31 日 発行

発行 障がい者支援施設 希望の園 編集・企画 希望の園広報委員会
責任者 佐藤 智子 印刷 あべ印刷株式会社
TEL 0197-24-6688 URL http://www.aigokai.jp/engo_kibou/
FAX 0197-24-6699 E-mail kibou@aigokai.jp



《 2021年3月11日 避難訓練「あの日を忘れない」 》

『令和二年度を
振り返って』



副園長 高橋由紀子

令和二年度は、四月に男性の利用者さんを迎え、四十名でスタートすることができました。七月に男性一名、女性一名がご逝去され、現在三十八名の利用者さんが生活を共にしています。家族交流会やあすなる会との交流会などの行事が中止となり、外出や外泊も自粛となり我慢を感じることの多い一年となりました。しまいました。

希望の園としては、利用者の皆さんに何とか楽しい毎日を過ごしてほしいと、園内での行事を色々工夫して実施してまいりました。また、なかなかお会いできないご家族の皆様にも、行事だけでなく、日々の出来事なるべく多くブログで発信するように努めてきました。

これから暖かくなり、桜の季節となります。新しい生活様式を取り入れて、楽しい日々が送れるように努めてまいります。

『施設入所支援』

施設入所支援部長 千葉 陽志

令和二年度はやはりコロナ感染防止として、特にも手洗いや消毒の徹底に心掛けました。職員はマスク着用での支援は勿論のこと、私生活でも家族を含め感染防止に努め、施設に持ち込まないように努めました。寮内の清掃・消毒も、利用者さんが手に触れる所などに気を配りながら対応致しました。

行動が制限され、利用者

皆さんのストレスも溜まっていく状況であります。少しでも軽減されるよう、心と体の健康を目指して支援していきます。

『新型コロナウイルスワクチン』

看護師 熊谷 秀一

ワクチンの接種は、しっかりと情報提供を行ったうえで、接種を受ける方の同意がある場合に限り接種を行うこととなります。予防接種による効果と副反応のリスクの双方について理解した上で接種を受けていただきます。

『日中活動』

生活介護部長 中嶋 敏之

コロナ禍で今まで通りの活動が制限された一年でした。創作活動が中心になりましたが、利用者の皆さんが一生懸命に描いた季節の絵や塗り絵が、壁一面に貼られて賑やかだったのが印象的でした。

また、音楽会を取り入れ、季節の歌を歌って四季を感じたり、懐かしい歌謡曲と一緒に歌ったり、音楽を通して利用者さんと接し、笑顔を見ることができました。

『食生活』

栄養士 伊藤 淳子

今年度は、コロナ感染防止対策として、食品納入業者にもマスクの着用、検品前の消毒の徹底等、より衛生管理に気をつけました。

また、外出自粛の中で、利用者様が満足出来るように行事食やお楽しみメニューだけでなく、普段の食事でも楽しめるように五感で味わう食事提供を心掛けて献立を作成しました。

来年度も衛生面に注意し、利用者様が健やかに生活できるように、献立や提供方法の工夫を図って行きたいと思っております。

『新型コロナウイルス対策の整備』

生活支援員 佐藤 海

新型コロナウイルス対策として、施設のハード面での整備を進めております。

低濃度のオゾン発生させ、ウイルスを除去する装置を合計十台、自動給水の壁掛け式加湿器を男女各ホールに追加、室内空気を屋外に排出する陰圧装置の他、隔離状態の部屋からでもバイタル等が記録できるタブレットや、体を密着せずに移乗動作ができるリフトの導入など、利用者の皆様が安心・安全に生活できる環境を整備しております。



移乗リフト



加湿器



オゾン発生装置



希望の園 スナック写真館



ホットケーキ作り

12/15-24



12/22

クリスマス会

水木飾り

1/6



節分

2/2



ダルマ落とし



1/20



ひなまつり

3/3



希望の園家族会便り

発行責任者
会長 正大
菅原

『家族メッセージ交流会』

生活支援員 佐藤 貴幸

今回の家族交流会は、新型コロナウイルス感染症防止を考慮し、ご家族を招かない形での園内行事としました。ご家族の方々に激励のメッセージをお願いたしましたところ、二十六通というたいへん多くのメッセージや絵をいただきました。メッセージを張り出し読み上げると、利用者さんは皆大喜びでした。ありがとうございます。

その後、名前当てゲームを行い、成績に応じた表彰状を受け取り嬉しそうでした。



『寄付・寄贈のお礼』

白澤雪子様から、新型コロナウイルス対策に役立ててほしいと寄付金を、佐藤美和様からは、マスクを寄贈していただきました。感染防止に活用させていただきます。

この度は心温まるお心遣い誠にありがとうございました。

『退職のあいさつ』

園長 佐藤 智子

令和三年三月末日をもちまして社会福祉法人愛護会を退職いたしました。昭和五十七年に入職し、興郷塾、静山園、通勤寮ときわ寮、希望の園と務めさせていただきました。希望の園では三十年以上の長きにわたり在職し施設長としての任を無事に終えることができました。これも皆様方のご支援とご指導のおかげと感謝申し上げます。今後の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

『異動のあいさつ』

生活介護部長 中嶋 敏之

この度、生活介護事業所ときわ寮に異動になります。四年間の短い間でしたが、希望の園での経験は自信に繋がりに、自分自身成長することができたと思います。

利用者様、保護者様、職員の皆様さんお世話になりました。ありがとうございます。

生活支援員 松戸香澄美

約十五年間、希望の園の皆様、ご家族の皆様にお世話になりました。希望の園の利用者の皆さんにはお体を大切に、また今後とも心穏やかに生活されることを願っています。

生活支援員 渡邊 陽平

この度、興郷塾へと異動することとなりました。入職して、三年四カ月間、希望の園で様々

なことを学ぶことができ、良い経験となりました。ありがとうございました。

興郷塾の方でも様々なことを学んでいきたいと思っております。



編集★後★記

この冬は例年になく大雪で、皆様におかれましては、雪かきや運転などでご苦労されたのではないのでしょうか。

長い冬もようやく終わり、草木は芽吹き、鳥が飛び交う様子を見ると、春の訪れを感じる今日この頃です。

新年度はそんな穏やかな春のような気持ちで迎えたいと思っております。